

エコアクション21認証番号0010532

環境経営レポート



©sasebo

第25期 (2022.6.1～2023.5.31)

株式会社おうず工業

発行日：2024.1.20

もくじ

1

•組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-11ページ

2

•環境方針及び環境活動計画内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・12-15ページ

3

•環境経営目標及び環境経営目標の実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・16-26ページ

4

•環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容・・・・・・・・・・27-28ページ

5

•環境関連法規等の順守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無(過去3年間)・・29ページ

6

•代表者による全体評価と見直しの結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・30ページ

7

•情報公開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31ページ

はじめに

《SDGs の達成に向けた取組としての、エコアクション21認証》



エコアクション21の取得は、産業廃棄物処理業の優良認定に不可欠なだけでなく、持続可能な開発目標(SDGs)に係る取組の進展に寄与することのことで、企業としての価値向上につながるものがうたわれている。

弊社も、廃棄物処理を強みとして持続可能な循環社会に向けての活動を重視すべく、事業の見直しに取り組み始めたところである。

今後は課題に取り組みつつ、当社の強みである機動力と腰の低さで契約業者様に寄り添える企業であり続けたいと思っております。

代表取締役 山崎 愛

1. 組織の概要(対象範囲)

事業所名及び代表者

株式会社おうず工業
代表取締役 山崎 愛
本社：佐世保市上本山町1番地357
HP：<http://www.ouzu.co.jp/>



吉井工場



佐世保市吉井町高峰17番4

中里事務所(主たる事業所)



佐世保市上本山町808番地4
TEL：0956-42-8611
FAX：0956-42-8612

小野作業場 佐世保市小野町1665



沿革

平成11年1月13日 有限会社おうず工業 設立

平成11年9月2日 建設業許可取得

平成13年7月11日 産業廃棄物収集運搬業許可取得

平成20年11月14日 産業廃棄物処分業 許可取得

平成26年8月21日 株式会社おうず工業へ組織変更

概要

資本金：5,000,000円

役員：代表取締役 山崎 愛
取締役副社長 山崎 鈴雄

従業員：53人(令和5年12月26日現在)

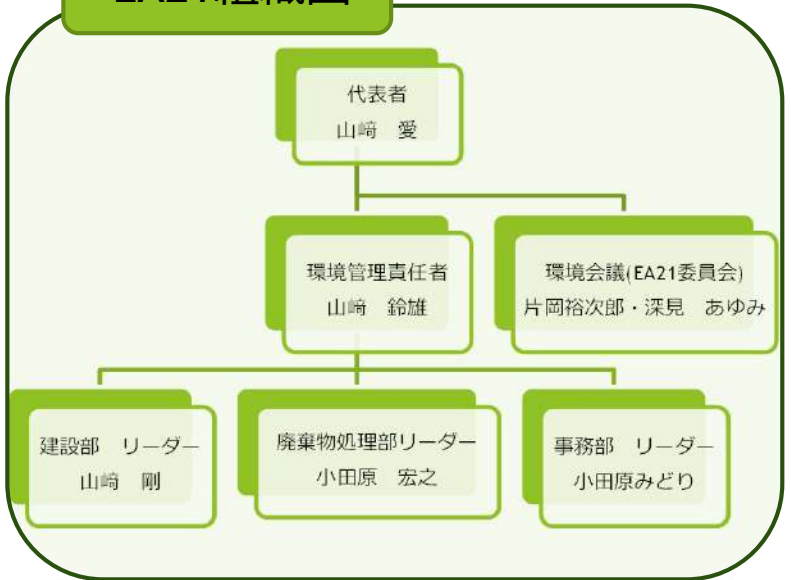
環境管理責任者・担当者

環境管理責任者：山崎鈴雄
担当者：片岡裕次郎 kataoka@ouzu.co.jp
連絡先：中里事務所に同じ



エコアクション21は、
トップダウンではなく、
企業全体で盛り立てる
必要があるの
で一致団結で頑張っ
ています。

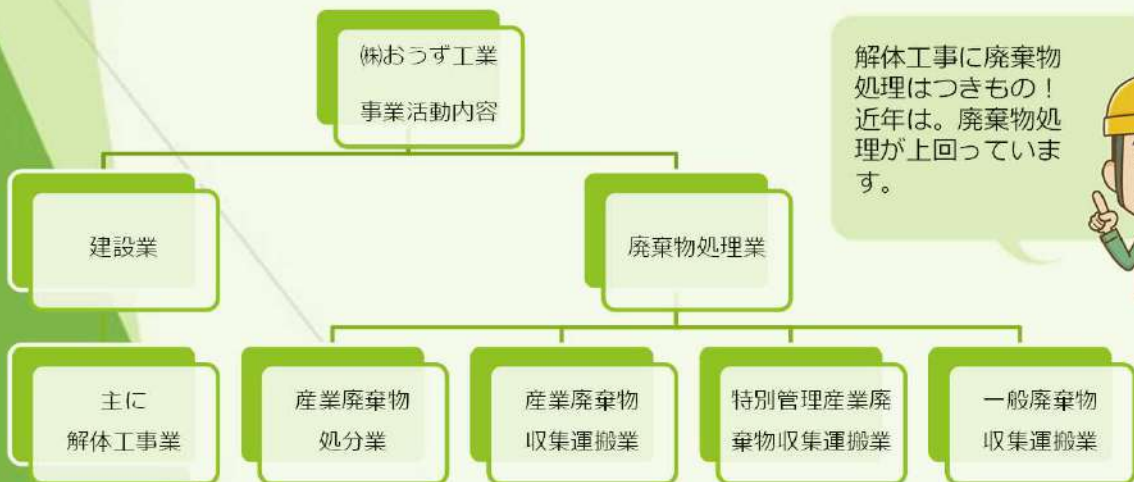
EA21組織図



役割分担



事業活動内容



解体工事に廃棄物
処理はつきもの！
近年は、廃棄物処理が
上回っています。



事業の規模

活動規模	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
処理量(一般廃棄物収集運搬)	t	417.98	319.6	319.43
処理量(特別管理収集運搬)	t	2.67	2.31	3.96
産廃処理量(収集運搬)	t	12464	12213	24450
産廃処理量(処分)	t	11847	12135	11404
工事等の件数	件	88	93	115
売上高	百万円	132	188	221
廃棄物処理売上	百万円	309	306	321
従業員	人	44	50	55
中里事務所床面積	m ²	67.73	67.73	67.73
小野倉庫・資材機械置場面積	m ²	11223	11223	11223
吉井工場床面積	m ²	888.57	888.57	888.57
小野仕分・積替え作業場面積	m ²	1142	1142	1142



中間処理施設

1. 破碎施設

名称	廃石膏ボードの破碎施設
設置場所	長崎県佐世保市吉井町高峰17番4
設置年月日	平成20年8月20日
処理能力	4.8 t / 日(8時間)ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず(廃石膏ボードに限る)

2. 破碎施設

名称	廃プラスチック類等の破碎施設
設置場所	長崎県佐世保市吉井町高峰17番4
設置年月日	平成20年12月8日
処理能力	2.25 t / 日(8時間)廃油(防水アスファルトに限る) 1.64 t / 日(8時間)廃プラスチック類 1.03 t / 日(8時間)紙くず 1.56 t / 日(8時間)木くず 1.01 t / 日(8時間)繊維くず 1.87 t / 日(8時間)ゴムくず 1.09 t / 日(8時間)金属くず 2.184 t / 日(8時間)ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボード及びコンクリートくずを除く)

積替保管の面積と保管上限

1. 所在地	佐世保市小野町1641番・1642番2・1665番		
産業廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
廃プラスチック類	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
紙くず	4.01㎡	3.37㎡	容器保管
木くず	6.69㎡	12.04㎡	容器保管
繊維くず	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
ゴムくず	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
金属くず	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
がれき類	6.53㎡	7.64㎡	容器保管
上記のうち石綿含有産業廃棄物を含む			



2. 所在地	佐世保市吉井町高峰17番4		
産業廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
廃プラスチック類	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
紙くず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
木くず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
繊維くず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
ゴムくず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
金属くず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
がれき類	2.00㎡	4.00㎡	屋内保管
上記のうち石綿含有産業廃棄物を含む			

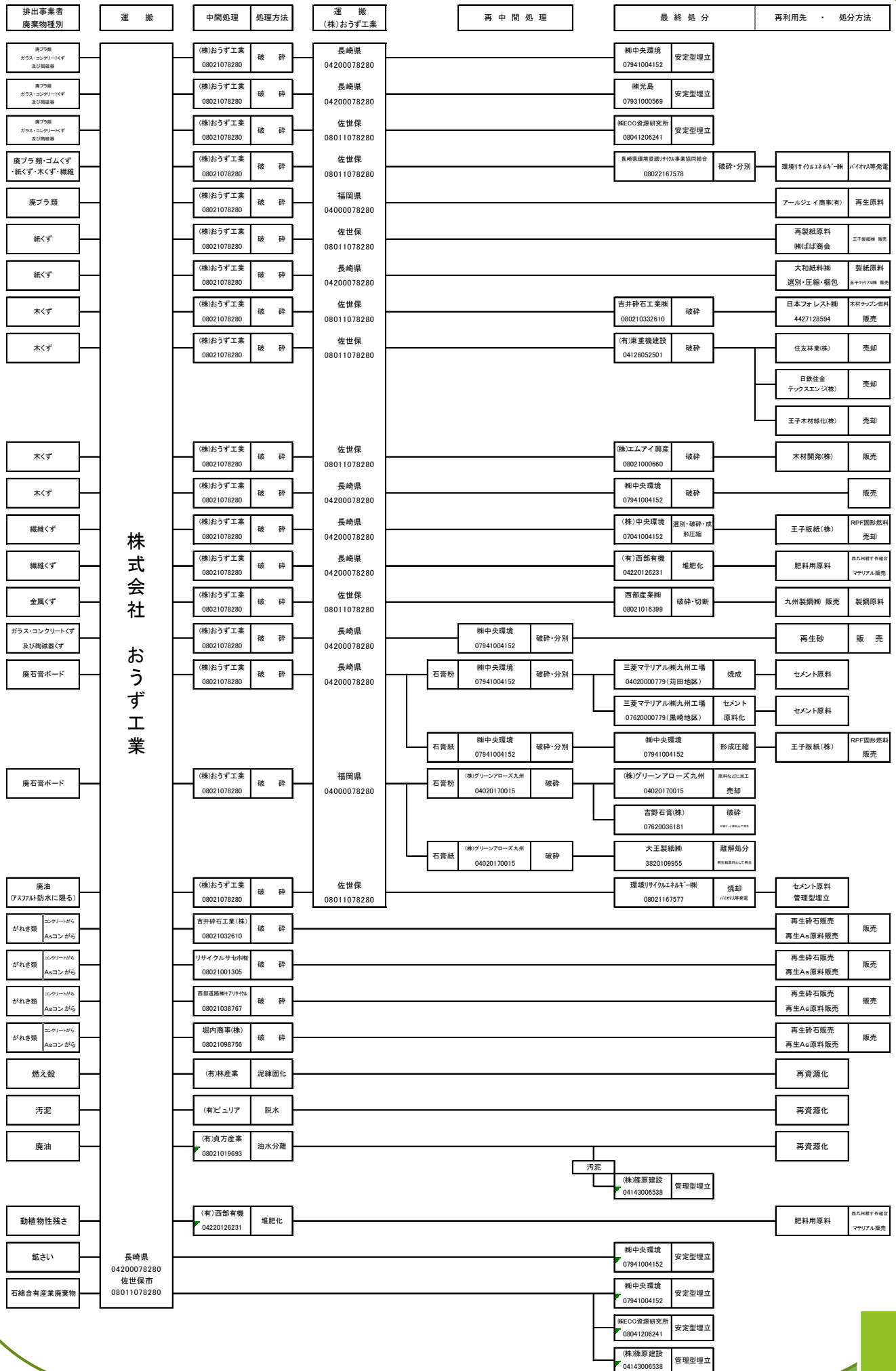


3. 所在地	佐世保市小野町1641番・1642番5		
一般廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
ごみ(可燃性、不燃性)	13.06㎡	15.28㎡	屋外(容器)保管
粗大ごみ(可燃性、不燃性)	13.36㎡	24.06㎡	屋外(容器)保管
資源物(かん類、びん類、ペットボトル)	6.53㎡	7.64㎡	屋外(容器)保管
古紙類、古布類			屋外(容器)保管
家電5品目	6.53㎡	7.64㎡	屋外(容器)保管

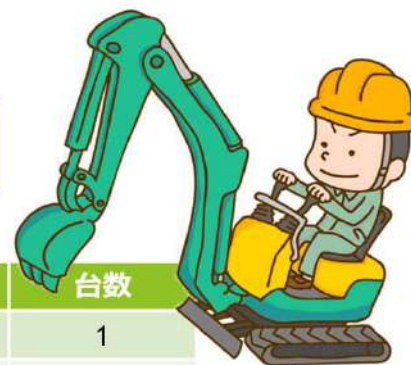


処理工程図

産業廃棄物 フロー図



運搬車両・建設機械の種類と台数



車両形式	台数	建設機械	台数
10 t アームロール	3	コマツ PC18	1
10 t ダンプ	3	コマツ PC30	2
8 t アームロール	4	コマツ FD30	1
8 t ユニック	1	コマツ PC45	1
8 t ツカミ	1	コマツ PC50	1
4 t アームロール	5	コマツ PC78	4
4 t ユニック	3	コマツ PC128	2
4 t ツカミ	1	コマツ PC138	3
4 t ダンプ	1	コマツ PC228	2
3 t アームロール	3	コベルコ SK135	2
3 t ユニック	1	ヤンマー Vi035	1
2 t アームロール	1	TCM YDN-F203	1
2 t ユニック	3	TCM FD25	1
2 t ダンプ	6	TCM FD30	1
軽トラック	3	三菱 YDN-D1F4A	1
軽ダンプ	3		
乗用車	5		
軽乗用車	1		
軽箱バン	1		
合計	49	合計	25

令和5年12月26日現在



コンテナBOXの種類と台数



貸出用箱	所有	台	貸出	残り	備考
1.6 m3	15	台	1	14	
2.2 m3	228	台	200	28	
3.3 m3	47	台	39	8	
4 m3	41	台	37	4	
5 m3	31	台	22	9	
6 m3	10	台	7	3	
7 m3 (8m3の段切)	5	台	0	5	
8 m3	75	台	39	36	
計	452	台	345	107	
1 t 袋 鉄枠	200	組	178	22	
自社用箱	所有	台	出	残り	
10 m3	3	台	0	3	4 t 用大箱 L3.6m : W1.8 : H1.5
12 m3	4	台	0	4	4 t 用大箱 L3.6m : W1.8 : H2.0
15 m3	3	台	0	3	4 t 用大箱 L3.6m : W2m : H2m
8 t 10 m3	3	台	0	3	8 t 用(ボート) L4m : W2m : H1.2m
8 t 14 m3	4	台	0	4	8 t 用大箱 L4m : W2m : H1.7m
8 t 12.5 m3	1	台	0	1	摺り機付 8 t 箱 4.5m × 2.1m
10 t 20 m3	6	台	0	5	観音3台・下開1台
10 t 28 m3	7	台	0	7	(観音)緑4台・白1台
10 t 30 m3	2	台	0	2	片開き扉
雑箱	30	台	0	30	
計	63	台	0	62	

令和5年11月13現在



許認可一覧

許可番号	名称	代表者	許可年月日	許可期限	種別	土木 工事業	建築 工事業	大工 工事業	左官 工事業	とび・土 工事業	石工 事業	屋根 工事業	電気 工事業	管工 事業
長崎県知事 許可(般-26) 第10222号	(株)おうず工業	山崎 愛	R1.9.2	R6.9.1	一般	○	○			○	○			

	許可番号	名称	代表者	許可年月日	許可期限	処理 方式	廃石 綿等	燃殻	汚泥	廃油	廃酸	廃ア	廃フ	紙く	木く	
産業廃棄物処分業	佐世保市	08021078280	(株)おうず工業	山崎 愛	H30.11.14	R7.11.13	破碎									
	佐世保市	〃	〃	〃	〃	〃	破碎			△			○	○	○	
産業廃棄物収集運搬業	佐世保市	08011078280	〃	〃	H28.7.11	R5.7.10 更新中		○	○	○				●	●	●
	長崎県	04200078280	〃	〃	H28.9.18	R12.9.17		○	○	○				○	○	○
	佐賀県	04106078280	〃	〃	H31.4.14	R8.4.13		○	○	○				○	○	○
	福岡県	04000078280	〃	〃	H29.4.17	R6.4.16		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	熊本県	04305078280	〃	〃	R2.6.30	R7.6.29		○						○	○	
特別管理産業廃棄物収集運搬業	長崎県	04156078280	〃	〃	H28.11.17	R12.11.16		○	○	○	○	○	○			
	佐賀県	04000078280	〃	〃	H28.12.4	R12.12.3		○	○							
	福岡県	04050078280	〃	〃	R1.12.5	R6.12.4		○	○	○	○	○	○			
	熊本県	04355078280	〃	〃	R2.6.30	R7.6.29		○								
一般廃棄物収集運搬業	佐世保市	佐世保市指令30廃指第3号	〃	〃	R2.2.16	R6.2.15										
	松浦市	松浦市指令30市民第619号	〃	〃	R2.3.23	R6.3.22										
	佐々町	8101000022	〃	〃	R2.4.11	R6.4.10										

※収集運搬業(佐世保市・長崎県・佐賀県)廃プラ類・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類・燃え殻・汚泥・廃油・動植物性残さ・銻さい以上13品目については水銀使用製品産業廃棄物を含み、水銀含有ばいじんであるものを除く。
 ※収集運搬業(福岡県)汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラ類・金属くず・ガラスくず等 以上7品目については水銀使用製品産業廃棄物を含む
 燃え殻・汚泥・廃酸・廃アルカリ・銻さい・ばいじん 以上6品目については水銀含有ばいじん等を含む
 ※収集運搬業(熊本県)紙くず・繊維くず・ガラスくず等・がれき類・廃プラ類 以上5品目については石綿含有産業廃棄物を含む
 金属くず・ガラスくず等・廃プラ類 以上3品目については水銀使用製品産業廃棄物を含む

タイル・れんが・ブロック工事業	鋼構造物工事業	鉄筋工事業	ほ装工事業	しゅんせつ工事業	板金工事業	ガラス工事業	塗装工事業	防水工事業	内装仕上工事業	機械器具設置工事業	熱絶縁工事業	電気通信工事業	造園工事業	さく井工事業	建具工事業	水道設備工事業	消防施設工事業	清掃施設掃除業	解体工事業	住所(所在地)	電話番号
	○		○	○												○		○	〒858-0903 長崎県佐世保市上本山町1番地 357	0956-42-8611	

繊維	動残	動固	ゴム	金属	ガラ	鋳さ	がれき	動か	動死	ばい	臭	ごみ	粗大ごみ	住所(所在地)	電話番号	施設所在地(駐機場)	備考
					☆									〒858-0903 佐世保市上本山町1番地357	0956-42-8611	〒859-6317 佐世保市吉井町高峰17番4	☆: 廃石膏ボードに限る
○			○	○	☆									〃	〃	〃	☆: 廃石膏ボード及びコンクリートくずを除く。 △: 防水アスファルトに限る
●	○		●	●	●	○	●							〃	〃		●積替保管を行う
○	○		○	○	○	○	○							〃	〃		
○	○		○	○	○	○	○							〃	〃		
○	○		○	○	○	○	○			○				〃	〃		
○			○	○	○	○	○			○				〃	〃		
										○				〃	〃		
						○				○				〃	〃		
														〃	〃		●積替保管を行う(家電5品目・資源物含む)
												●	●	〃	〃		
												○	○	〃	〃		
												○	○	〃	〃		

第一種フロン類充填回収業者登録簿	登録番号	42-1-0779		
	登録年月日	平成31年3月26日		
	有効期間満了年月日	平成36年3月25日		
	事業所の名称	株式会社おうす工業 小野作業場		
	事業所の所在地	長崎県佐世保市小野町166番		
	回収の対象とする第一種特定製品の種類及び回収しようとするフロン類の種類			
	回収の対象とする第一種特定製品の種類	回収しようとするフロン類の種類		
	CFC	HCFC	HFC	
(1) エアコンディショナー	○	○	○	
(2) 冷蔵庫・冷凍機	○	○	○	
フロン類の充填量が50kg以上の第一種特定製品				

2. 環境方針及び環境活動計画内容

1. 基本理念

株式会社おうず工業は、平成11年に法人化した、建設業（主に解体業）と廃棄物処理業の事業活動を行う企業である。事業活動を行う上で、環境の保全を経営の重要課題の一つとして認識し、事業活動の中で環境に与える影響を適確に把握すると共に、地球環境及び地域環境に配慮した事業活動を行う企業を目指します。

また、当社は事業活動を行うなかで地域住民や地域環境に配慮し、環境と人にやさしい事業活動を行っていきます。この実現のため、以下の環境方針を定め、その方針に基づいて環境の保全及び継続的改善に努めます。

2. 環境方針

- (1) 分別解体の徹底
事業活動に伴う廃棄物を最小限にする努力をし、再資源化を推進するとともに、粉じんの発生に配慮します。
- (2) 廃棄物の削減、再資源化の推進
事業活動に伴う廃棄物を最小限にする努力をし、再資源化を推進します。
- (3) 燃料消費量削減によるCO2削減の推進
エコドライブ及び運行ルート効率化を図る等、環境負荷への低減を推進します。
- (4) 省エネルギー活動の推進
事業活動における消費電力の節減等、二酸化炭素排出の削減に努めます。
- (5) グリーン購入の拡大並びに循環資源の活用を推進します。
- (6) 環境関連法規の遵守
環境関連の諸法規及び条例等を遵守します。
- (7) 継続的環境改善の実施
環境マネジメントに関する目的・目標を設定し、取組結果を点検・評価することにより、さらなる継続的な環境改善につなげていきます。
- (8) 情報提供と地域の環境活動・施策への協力
環境活動レポートを公表するなど、社内外に対して環境に関する情報の提供を行うと共に、地域社会の一員として地域の環境活動並びに施策に積極的に参加します。

平成31年3月31日制定
株式会社 おうず工業
代表取締役 山崎 愛



SDGsとおうず工業

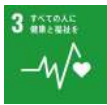


「持続可能な開発目（SDGs）」は、2015年に国連が採択し、2016年に発効した、2030年をめざして明るい未来を創るための国際社会共通の目標です。気候変動や生物多様性の損失、貧困や格差、紛争や人権侵害など、社会が抱える様々な問題を解決に導き、「環境」「経済」「社会」の3つの側面のバランスの取れた社会基盤を整備すること（持続可能な経済社会の構築）を使命とし、17のゴール（目標）と169のターゲット（取組・手段）を掲げています。SDGsは、同年に採択された温室効果ガス排出削減のための国際的枠組の「パリ協定」と両輪になって、経済社会の抜本的転換をめざす道しるべとなっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エコアクション21への取組はSDGsへ通じるものが多いです。弊社の取組が、SDGsのどの項目に貢献できるかを考えていきたいです。



3.6 世界の道路交通事故による死者数を半減させる。
→安全運転を心掛け、交通事故防止に努める。



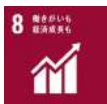
5.B 女性のエンパワメント促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。→積極的にIT化の実現。今後ICT導入に努める。



6.B 水と衛生に関わる分野の管理向上への地域コミュニティの参加を支援・強化する。→地域の水問題への積極的関わり



7.3 世界全体のエネルギー効率・改善率を倍増させる
→環境経営目標に向け日々実践を繰り返す。



8.5 若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用およびデューセント・ワーク、ならびに同一労働同一賃金を達成する。→積極的に若者や障害者を雇用。



10.2 年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々のエンパワメント、および社会的、経済的、および政治的な包含を推進する→推進中



11.6 大気の状態、自治体の度による廃棄物管理への特別な配慮を通じて、都市部の一人当たり環境影響を軽減する。→廃棄物処理業として深くかかわる。



12.5 予防、削減、リサイクル、および再利用(リユース)により廃棄物の排出量を大幅に削減する。→廃棄物処理業として深くかかわる。

おうず工業は17項目のうち8項目に取組んでいます。



具体的な活動



安全運転管理者のもと、朝礼での安全運転の確認や車輛の整備の徹底を行っています。
チェックと記録を同時に行えるアルコールチェッカーを導入し安全に配慮している。



建設大臣・販売大臣・給与大臣・人事大臣・マニフェストプロと各種ソフトを活用して働きやすい企業を目指しています。



作業所では、雨水を溜枳に一時滞留させ川に放流させています。



エコカーの導入や、作業場に電灯をソーラー式にするなど積極的に推進中。



障害者や若者、女性、高齢者を積極的雇用
本人の適正に合わせた職種へ配置



誰もが働きやすい職場を目指し、食事の提供、社宅・社員寮の確保、制服の貸与等を実施しています。



日々の廃棄物処理業務及び解体工事で分別の徹底、リサイクル率の向上を目指しています。



循環型社会を目指し、積極的なリサイクル活動を実施

従業員の資格取得や、
海洋漂着物処理、土
壌汚染をなくすべく
作業場の整備など、
ほかにもかかわって
いる項目もあります
よ！



1) 環境目標の責任者及び担当者

取組項目	目標	担当者	責任者
電力消費量の削減	建設部	山崎 剛	環境管理責任者 山崎 鈴雄
	廃棄物処理部	小田原 宏之	
	事務部	小田原 みどり	
エコドライブ活動	建設部	山崎 剛	
	廃棄物処理部	小田原 宏之	
	事務部	小田原 みどり	
廃棄物の削減	平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で最終処分量を3%削減	小田原 宏之	
再資源化率の向上	平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で再資源化率は3%向上	小田原 宏之	
節水活動	平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減	小田原 みどり	

2) 取組の内容

取組項目	取組内容（取組日程：令和3年度～令和5年度）
電力消費量の削減	① 不必要な照明消灯
	② 未使用時のパソコン等電子機器電源オフ・省エネモード設定の徹底
	③ 室内空調温度設定の徹底(夏季26度～28度、冬季20度以下)
	④ グリーンカーテン、ブラインドの角度、通風等自然エネルギーの活用
	⑤ 電化製品・照明機器等の省エネルギー化推進
エコドライブ活動	① 効率的な運行ルートの設定
	② 社用車の効率的な運転の推進
	③ アイドリングストップの励行
	④ 定期的な車両整備の励行
	⑤ 冷暖房の温度管理の徹底
廃棄物の削減・再資源化活動	① 解体現場における分別解体の徹底
	② 再資源化率を向上し、廃棄物の最終処分量を減らす
	③ ごみの分別徹底
	④ 紙使用量の削減
	⑤ 資源ごみを見逃さない
節水活動	① 水量を調節し使いすぎないようにする
	② 水を流しっぱなしにしない
	③ 水切れの良い洗剤を使用する

3. 経営目標及び環境経営目標の実績

環境経営目標

当社は環境経営目標を次のように定めます。(令和3年度～令和5年度)

1) 二酸化炭素排出量（省エネルギー活動・エコドライブ活動）

平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減目標に掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			3%削減目標値		▲1%	▲1%	▲1%
			88.04	kWh			
二酸化炭素排出量 <small>(省エネルギー活動・エコドライブ活動)</small>	kg-CO2	1755.55	1702.89		1738.05	1720.44	1702.89

電力消費量

項目	単位	基準年平均	3年後	令和3年度	令和4年度	令和5年度
建設部	kWh	18.71	18.54	18.65	18.60	18.54
廃棄物処理部	kWh	63.73	61.47	62.98	62.23	61.47
事務部	kWh	-	-	-	-	-
合計	kWh	82.44	80.01	81.63	80.83	80.01
二酸化炭素排出量	kg-CO2	25.14		24.39	24.94	24.64

燃料消費量

項目	単位	基準年平均	3年後	令和3年度	令和4年度	令和5年度
建設部	ℓ	221.66	220.13	221.15	220.64	220.13
廃棄物処理部	ℓ	396.10	381.29	391.16	386.24	381.29
事務部	ℓ	42.18	41.97	42.11	42.04	41.97
合計	ℓ	659.94	643.39	654.42	648.92	643.39
二酸化炭素排出量	kg-CO2	1730.41	1678.50	1713.11	1695.81	1678.50

※電力の二酸化炭素排出係数は九州電力のR3年度の0.305kg-CO2/kWhを用いる。

2) 廃棄物の削減及び再資源化

平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で最終処分量を0.03t削減目標に掲げ、再資源化率は3%向上を掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後目標値		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			0.03	t削減	処分量▲0.01t	処分量▲0.01t	処分量▲0.01t
			3.00%	%増加	再資源化率 + 1%	再資源化率 + 1%	再資源化率 + 1%
最終処分量	t	18.49	18.46		18.48	18.47	18.46
再資源化率	%	8.38%	11.38%		9.38%	10.38%	11.38%

3) 節水活動

平成26・27・28年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で0.03t削減目標に掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			0.03m削減目標値		▲0.01m ³	▲0.01m ³	▲0.01m ³
			0.03	m ³			
上水・地下水使用料	m ³	1.88	1.85		1.87	1.86	1.85

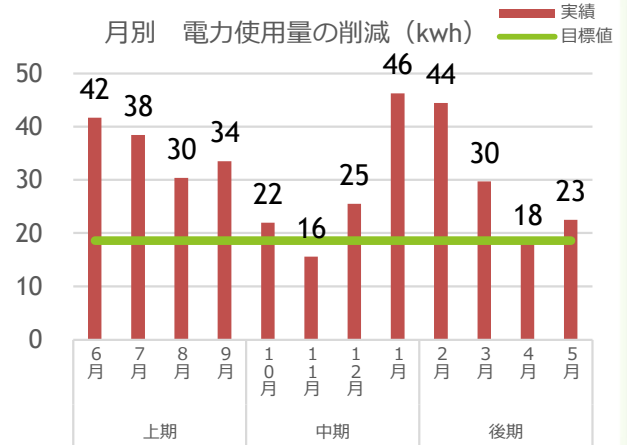
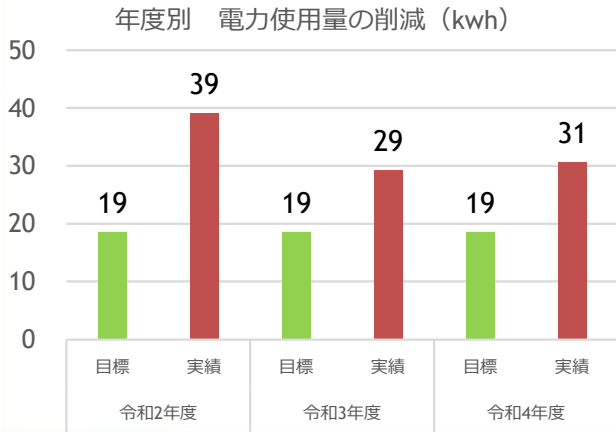
環境への負荷

※年度は6月から翌年5月とする。

項目	部門	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
購入電力量	建設部	kWh	4899.5	5183.5	6463.25	
	廃棄物処理部	kWh	17404.5	19374.5	23974.75	
	事務部	kWh	-	-	-	
	合計	kWh	22304	24558	30438	
	売上高当たり(百万円)	kWh	50.50	49.71	56.24	
	従業員一人当た(人)	kWh	509.81	495.32	553.42	
化石燃料使用量	建設部	ℓ	34175.24	32237.30	37029.79	
	廃棄物処理部	ℓ	93546.46	97477.61	105104.03	
	事務部	ℓ	5727.46	5357.18	8970.19	
	合計	ℓ	133449.16	135072.09	151104.01	
	売上高当たり(百万円)	ℓ	302.13	273.43	279.20	
	従業員一人当た(人)	ℓ	3050.27	2724.33	2747.35	
最終処分量	一般廃棄物	t	0	0	0	
	産業廃棄物	t	262.82	303.76	414.75	
	受託した産業廃棄物	t	3354.52	3202.6	3819.04	
	合計	t	3617.34	3506.36	4233.79	
	売上高当たり(百万円)	t	8.19	7.10	7.82	
	従業員一人当た(人)	t	82.68	70.72	76.98	
再資源化率	一般廃棄物	%	100%	100%	100%	
	産業廃棄物	%	73.5%	74.4%	76.5%	
	受託した産業廃棄物	%	71.7%	70.8%	66.5%	
	合計	%	245.17%	245.20%	243.03%	
	売上高当たり(百万円)	%	0.56%	0.50%	0.45%	
	従業員一人当た(人)	%	5.60%	4.95%	4.42%	
水使用量	合計	m ³	556	541	675	
	売上高当たり(百万円)	m ³	1.26	1.10	1.25	
	従業員一人当た(人)	m ³	12.71	10.91	12.27	
CO ₂ 総排出量	購入電力量	建設部	kg-CO ₂	2861.31	1980.10	2468.96
		廃棄物処理部	kg-CO ₂	10164.23	7401.06	9158.35
		事務部	kg-CO ₂	-	-	-
		合計	kg-CO ₂	13025.54	9381.16	11627.32
	化石燃料使用量	建設部	kg-CO ₂	87030.73	81883.18	94406.40
		廃棄物処理部	kg-CO ₂	241159.25	251119.19	271085.82
		事務部	kg-CO ₂	13356.71	12626.57	20879.54
		合計	kg-CO ₂	341546.69	345628.94	386371.76

環境経営目標の実績 建設部（省エネルギー活動）

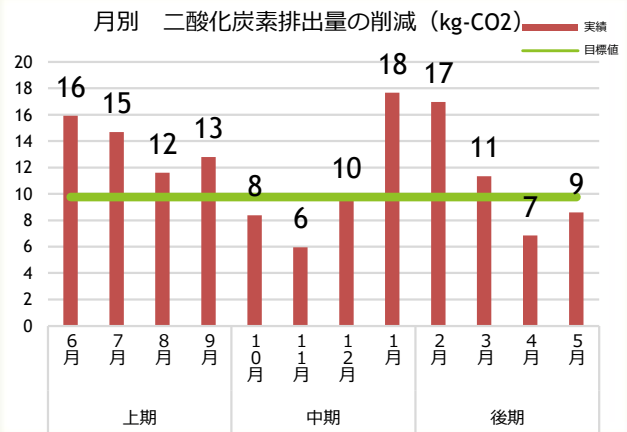
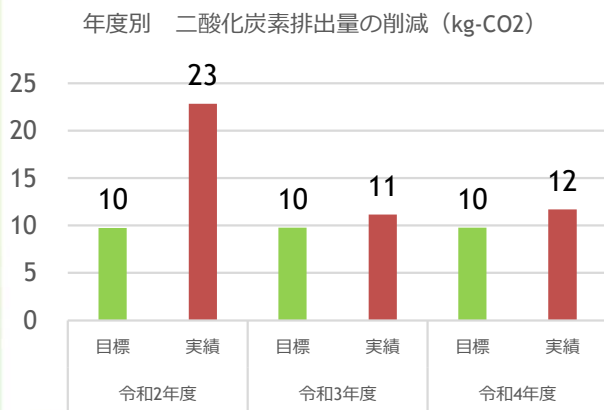
電力使用量の削減



目標値の65%増

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
電力消費量		18.60	35.99	193.48%	18.60	27.32	146.86%	18.60	28.63	153.95%	18.60	30.65	164.76%
建設部	kwh	18.60	35.99	193.48%	18.60	27.32	146.86%	18.60	28.63	153.95%	18.60	30.65	164.76%

二酸化炭素排出量の削減



目標値の20%増

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	-	達成率	100%	-	達成率	100%	-	達成率	100%	-	達成率
二酸化炭素排出量		9.76	13.75	140.85%	9.76	10.43	106.91%	9.76	10.94	112.07%	9.76	11.71	119.95%
建設部	kg-CO2	9.76	13.75	140.85%	9.76	10.43	106.91%	9.76	10.94	112.07%	9.76	11.71	119.95%

購入電力のCO2排出係数

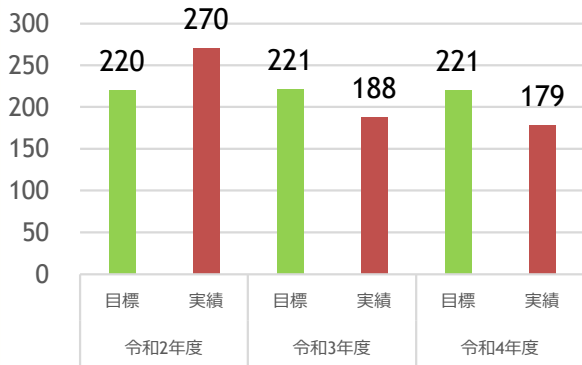
令和3年度~令和4年度は2021年度0.382kg-CO2/kWh

※令和2年度は平成26年度0.584kg-CO2/kWh

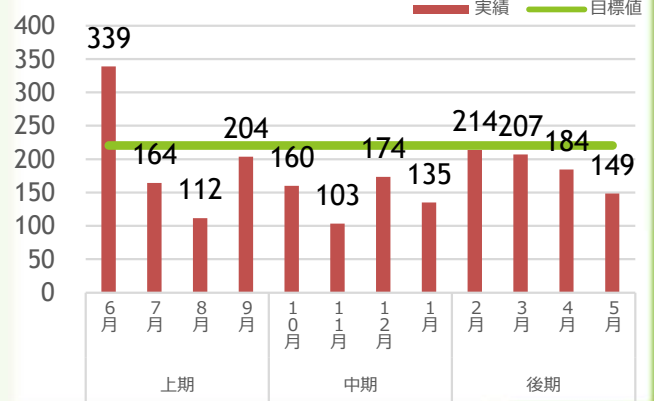
環境経営目標の実績 建設部（エコドライブ活動）

燃料消費量の削減

年度別 化石燃料使用量の削減（L）



月別 化石燃料使用量の削減（L）



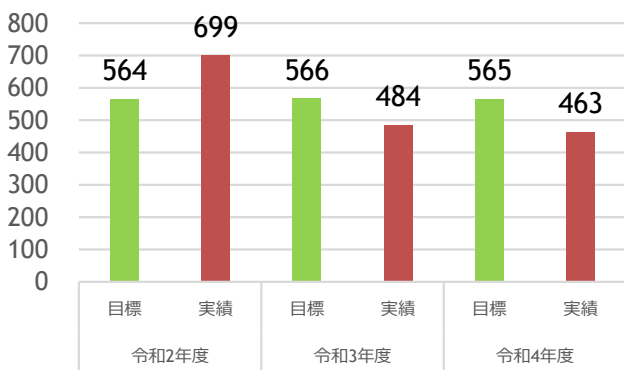
目標値の19%減



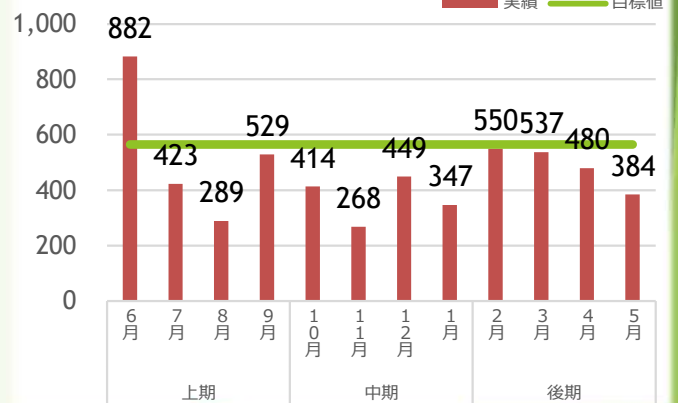
項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		燃料消費量	ℓ	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
建設部	ℓ	220.64	204.54	92.70%	220.64	143.04	64.83%	220.64	188.48	85.42%	220.64	178.69	80.99%

二酸化炭素排出量の削減

年度別 二酸化炭素排出量の削減（kg-CO2）



月別 二酸化炭素排出量の削減（kg-CO2）

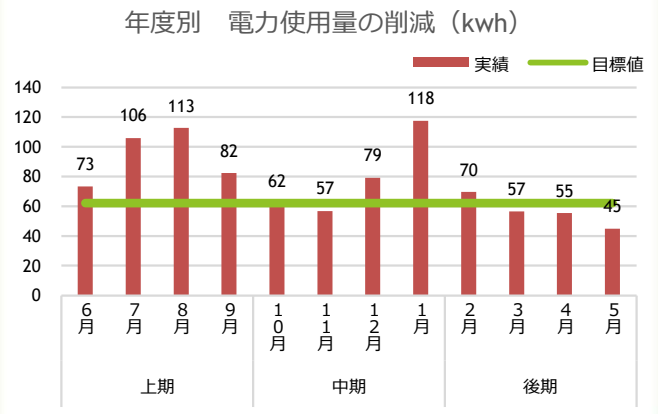
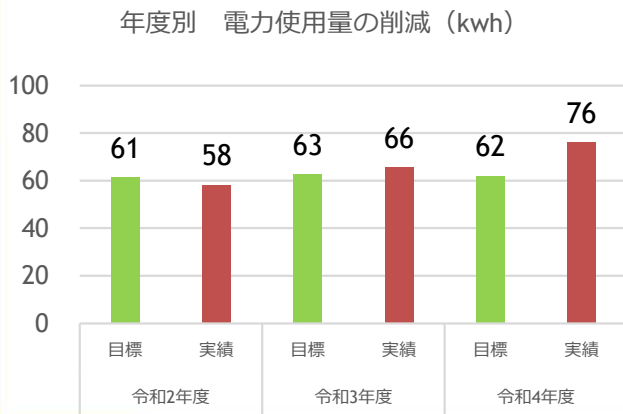


目標値の18%減



項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		二酸化炭素排出量	kg-CO2	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
建設部	kg-CO2	564.80	530.61	93.95%	564.80	369.32	65.39%	564.80	487.67	86.34%	564.80	462.53	81.89%

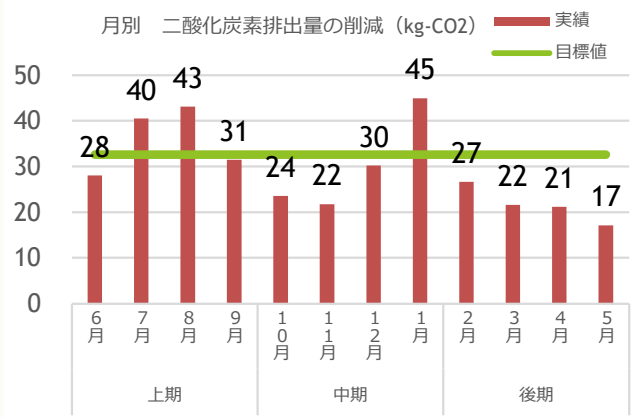
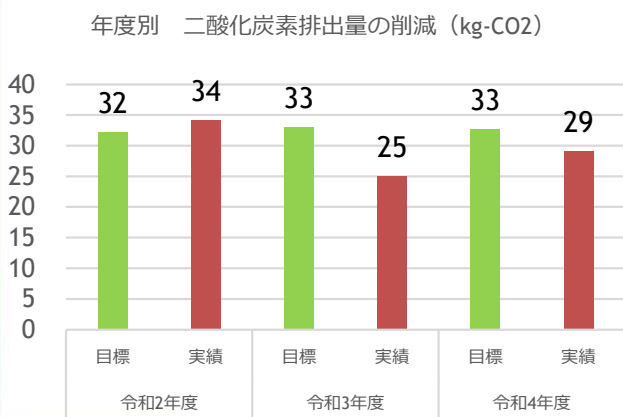
電力使用量の削減



目標値の23%増

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		電力消費量		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
廃棄物処理部	kwh	62.23	93.62	150.43%	62.23	78.77	126.57%	62.23	56.62	90.99%	62.23	76.33	122.67%

二酸化炭素排出量の削減



目標値の11%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		二酸化炭素排出量		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
廃棄物処理部	kg-CO2	32.64	35.76	109.56%	32.64	30.09	92.18%	32.64	21.63	66.27%	32.64	29.16	89.34%

購入電力のCO2排出係数

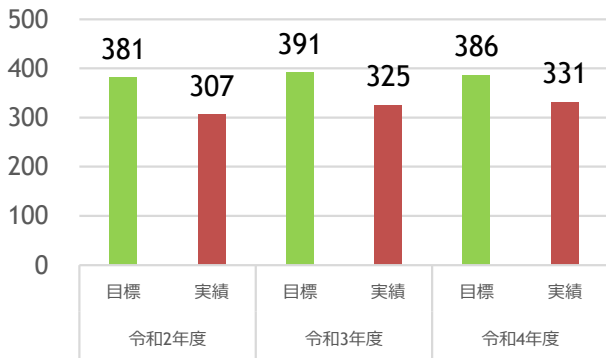
令和3年度~令和4年度：2021年度0.382kg-CO2/kWh

※令和2年度は平成26年度0.584kg-CO2/kWh

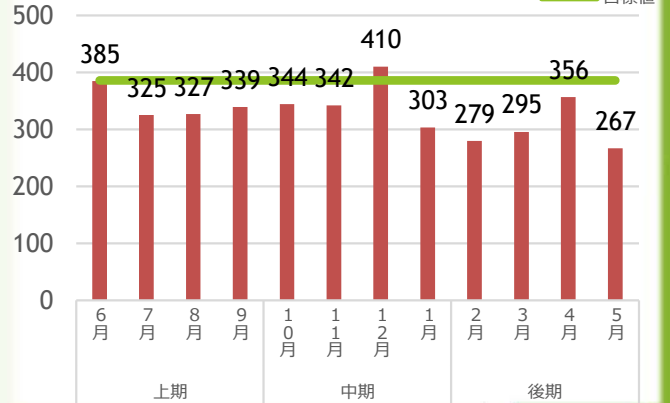
環境経営目標の実績 産廃部（エコドライブ活動）

燃料消費量の削減

年度別 化石燃料使用量の削減 (L)



月別 化石燃料使用量の削減 (L)

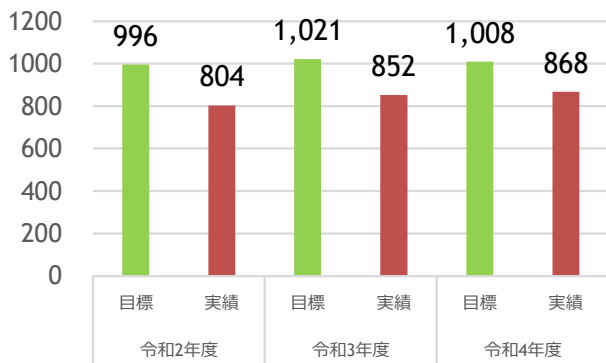


目標値の17%減

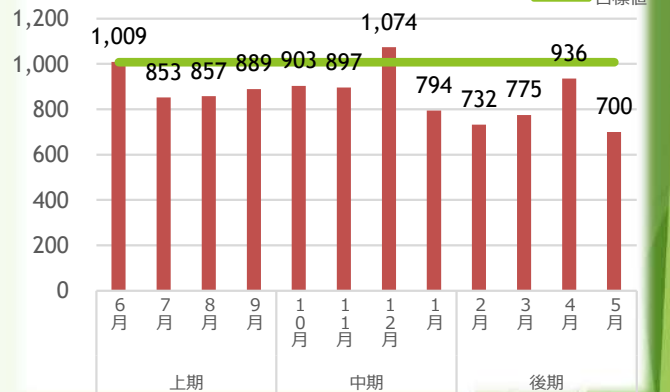
項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
燃料消費量	ℓ	386.24	343.78	89.01%	386.24	349.84	90.57%	386.24	299.45	77.53%	386.24	331.02	85.70%

二酸化炭素排出量の削減

年度別 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)



月別 化石燃料使用量の削減 (L)

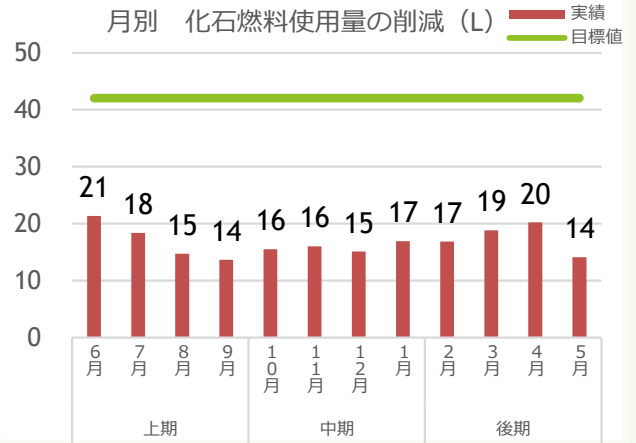
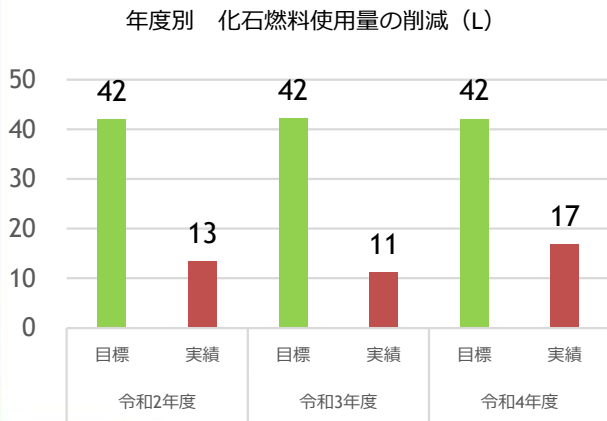


目標値の14%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
二酸化炭素排出量	kg-CO2	1008.43	902.01	89.45%	1008.43	916.98	90.93%	1008.43	785.50	77.89%	1008.43	868.16	86.09%

環境経営目標の実績 事務部（エコドライブ活動）

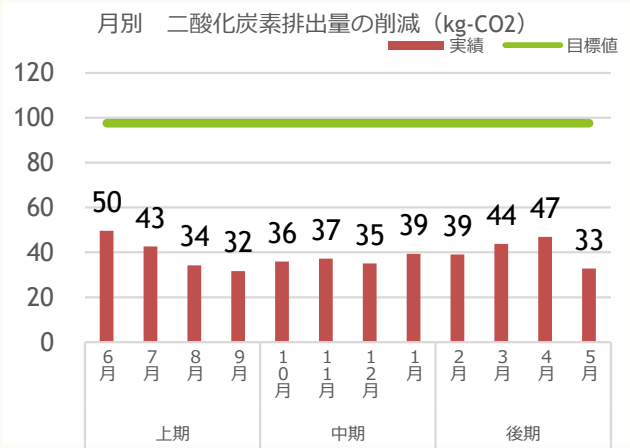
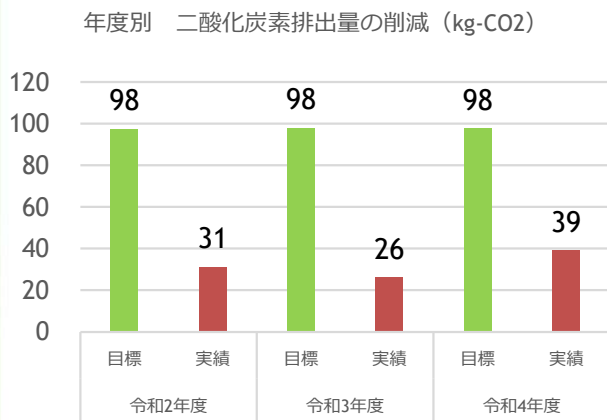
燃料消費量の削減



目標値の60%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		燃料消費量		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
事務部	ℓ	42.04	17.02	40.48%	42.04	15.88	37.77%	42.04	17.48	41.58%	42.04	16.79	39.95%

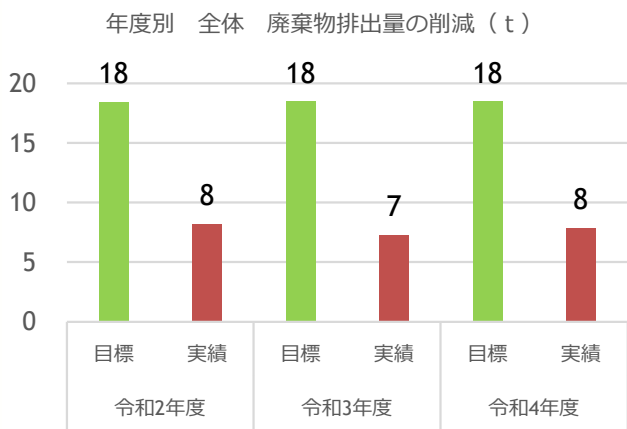
二酸化炭素排出量の削減



目標値の60%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		二酸化炭素排出量		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%
事務部	kg-CO2	97.69	39.53	40.46%	97.69	36.90	37.77%	97.69	40.63	41.59%	97.69	39.02	39.94%

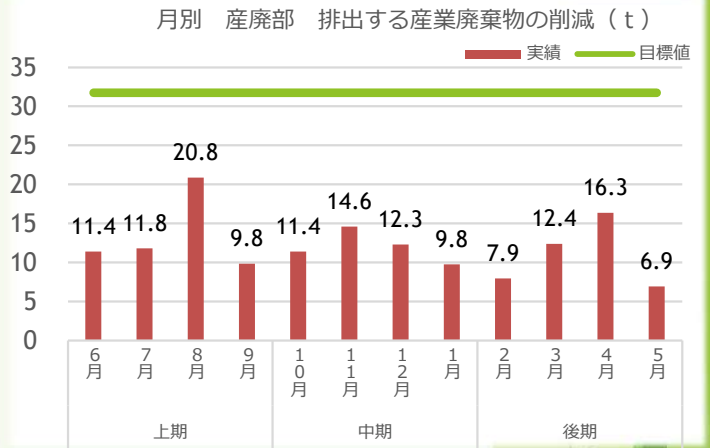
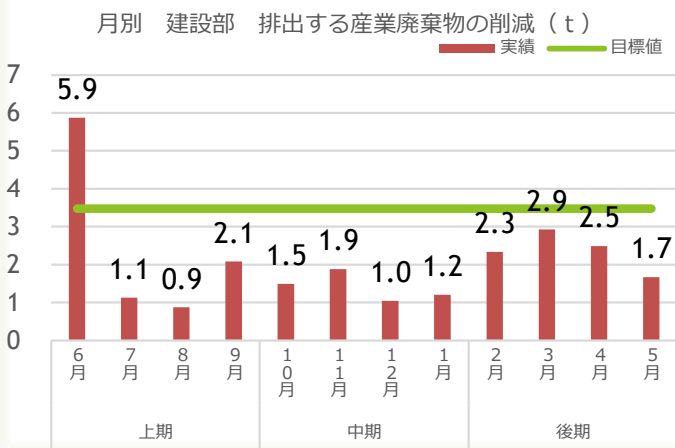
最終処分量



目標値の57%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
		18.47	8.64	46.79%	18.47	7.30	39.50%	18.47	7.61	41.19%	18.47	7.85	42.50%
最終処分量	t	18.47	8.64	46.79%	18.47	7.30	39.50%	18.47	7.61	41.19%	18.47	7.85	42.50%

～・～・～部門別評価～・～・～

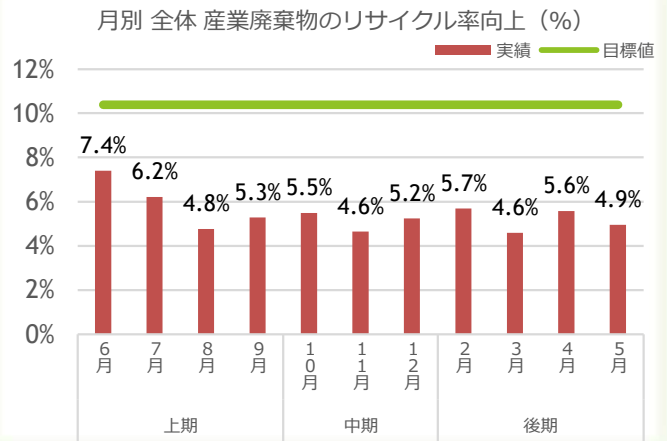
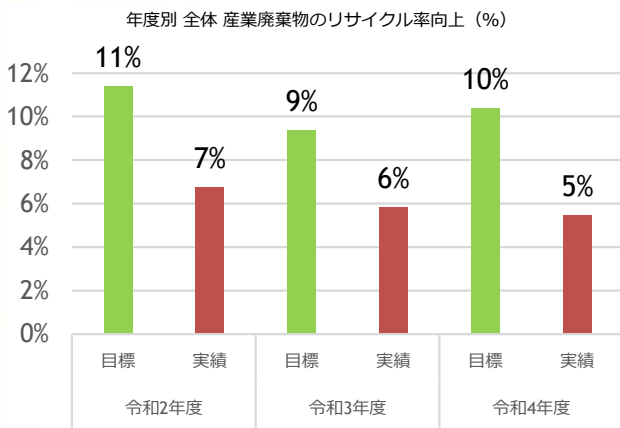


目標値の40%減

目標値の62%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
		3.48	2.49	71.61%	3.48	1.41	40.44%	3.48	2.35	67.75%	3.48	2.08	59.93%
最終処分量(建設部)	t	3.48	2.49	71.61%	3.48	1.41	40.44%	3.48	2.35	67.75%	3.48	2.08	59.93%
最終処分量(産廃部)	t	31.76	13.47	42.40%	31.76	12.02	37.84%	31.76	10.89	34.30%	31.76	12.13	38.18%

再資源化率

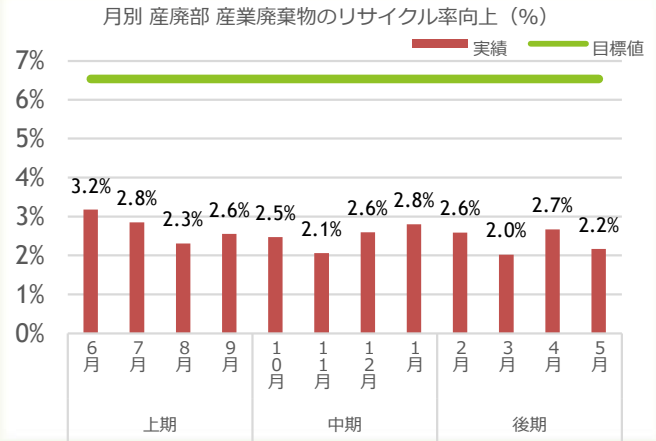
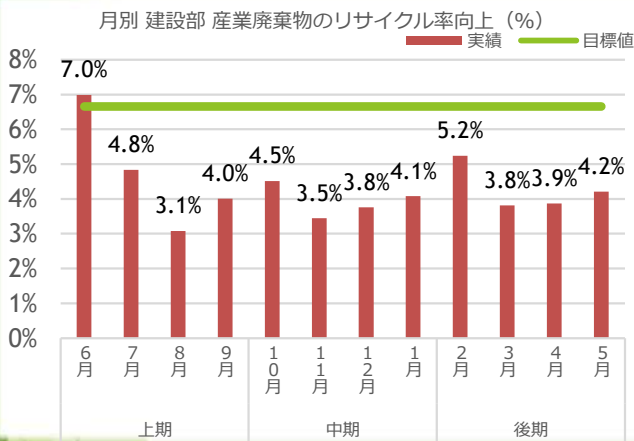


目標値の47%減



項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
再資源化率	%	10.38%	5.92%	57.00%	10.38%	5.25%	50.61%	10.38%	5.20%	50.10%	10.38%	5.46%	52.57%

～・～・～部門別評価～・～・～



目標値の25%減

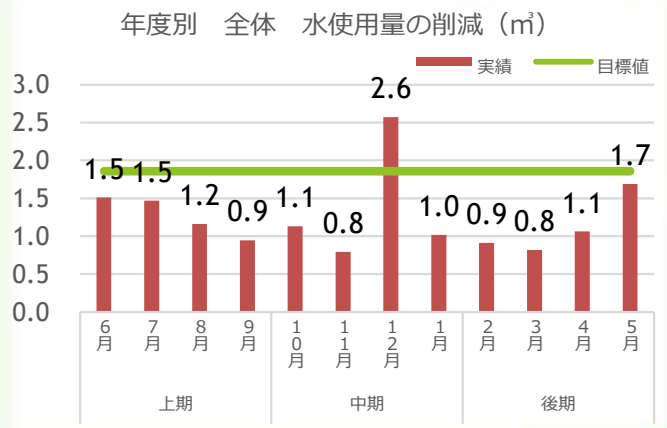
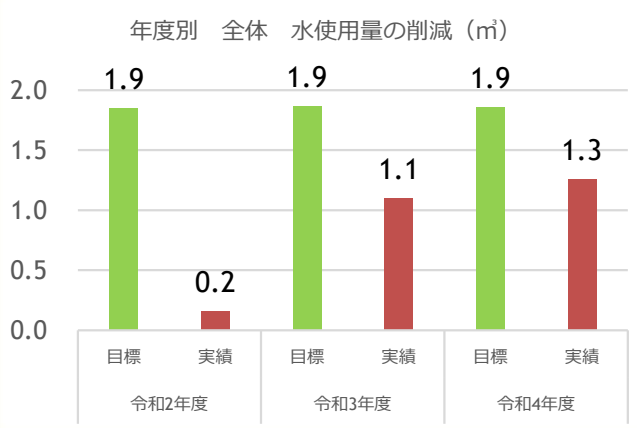


目標値の61%減



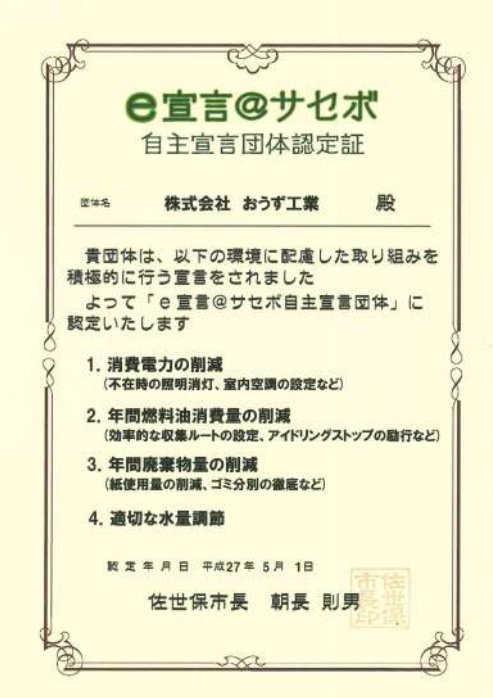
項目	単位	令和4年度 上期(6月～9月)			令和4年度 中期(10月～1月)			令和4年度 後期(2月～5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
再資源化率(建設部)	%	6.66%	4.73%	71.02%	6.66%	3.95%	59.36%	6.66%	4.28%	64.31%	6.66%	4.32%	64.90%
再資源化率(産廃部)	%	6.54%	2.72%	41.64%	6.54%	2.48%	37.91%	6.54%	2.36%	36.08%	6.54%	2.52%	38.54%

上水・地下水使用料



目標値の32%減

項目	単位	令和4年度 上期(6月~9月)			令和4年度 中期(10月~1月)			令和4年度 後期(2月~5月)			令和4年度 年間		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
		100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率	100%	—	達成率
上水・地下水使用料	m³	1.86	1.27	68.37%	1.86	1.38	74.03%	1.86	1.12	60.25%	1.86	1.26	67.55%



佐世保市では、環境に取り組んでいる企業を認定する制度があります！



グリーンカーテンで、事務所は涼しいです。

受託した産業廃棄物の処理量

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 (t)				
			上期	中期	後期	年間	
(i) 収集運搬	廃油		12.20	34.02	15.57	61.79	
	廃アルカリ		0.39	0.00	0.00	0.39	
	汚泥		83.41	95.52	58.71	237.64	
	廃プラスチック類		890.82	951.57	1170.92	3013.31	
	紙くず		86.68	114.76	142.51	343.95	
	木くず		1893.72	1576.75	1960.80	5431.26	
	繊維くず		11.51	6.97	11.90	30.38	
	ゴムくず		0.00	0.00	0.00	0.00	
	金属くず		517.32	425.21	596.98	1539.51	
	がら・コンクリート・陶磁器くず		1581.78	1575.05	1468.51	4625.34	
	がれき類		0.00	0.00	0.00	0.00	
	石綿含有産業廃棄物(安定型)		24.27	10.06	21.46	55.79	
	コンクリートがら		1917.50	2002.00	2918.49	6837.99	
	アスコンがら		449.50	364.50	430.50	1244.50	
	混合(安定型のみ)		27.06	7.90	19.44	54.40	
	廃石膏ボード		164.84	176.90	194.76	536.50	
	石綿含有産業廃棄物(管理型)		2.96	13.03	76.52	92.51	
	混合(管理型含む)		100.15	93.06	113.29	306.50	
	水銀使用製品産業廃棄物		11.78	3.29	23.59	38.66	
	廃石綿等		0.30	2.40	1.11	3.81	
	強酸		0.15	0.00	0.00	0.15	
	収集運搬量合計			7776.34	7452.98	9225.06	24454.37
	(ii) 中間処理	廃油(防水アスファルトに限る)	破砕	11.79	35.82	12.87	60.48
廃プラスチック類		破砕	751.81	856.18	1105.40	2713.39	
紙くず		破砕	101.01	125.53	149.53	376.07	
木くず		破砕	1151.94	755.08	972.28	2879.30	
繊維くず		破砕	1.97	0.65	2.73	5.35	
ゴムくず		破砕	0.00	0.00	0.00	0.00	
金属くず		破砕	600.84	678.31	852.88	2132.03	
がら・コンクリート・陶磁器くず		破砕	1081.01	1084.60	874.39	3040.00	
廃石膏ボード		破砕	78.49	46.41	72.86	197.76	
廃油(防水アスファルトに限る)		破砕	11.79	35.82	12.87	60.48	
廃プラスチック類		破砕	530.19	674.10	730.06	1934.35	
紙くず		破砕	101.01	125.53	149.53	376.07	
木くず		破砕	1151.94	755.08	972.28	2879.30	
うち 再資源化等	繊維くず	破砕	1.97	0.65	2.73	5.35	
	ゴムくず	破砕	0.00	0.00	0.00	0.00	
	金属くず	破砕	600.84	678.31	852.88	2132.03	
	廃石膏ボード	破砕	78.49	46.41	72.86	197.76	
	再資源化等量小計		2476.23	2315.90	2793.21	7585.34	
	中間処理合計			3778.86	3582.58	4042.94	11404.38
	(iii) 最終処分						
最終処分量合計			0.00	0.00	0.00	0.00	
(iv) 中間処理後の 産業廃棄物	最終処分	廃プラスチック類	安定型埋立(委託)	221.62	182.08	375.34	779.04
		ゴムくず	安定型埋立(委託)	0.00	0.00	0.00	0.00
		がら・コンクリート・陶磁器くず	安定型埋立(委託)	1081.01	1084.60	874.39	3040.00
	再資源化等	廃油(防水アスファルトに限る)	再度中間処理(焼却)	11.79	35.82	12.87	60.48
		廃プラスチック類	再度中間処理(組合他)	530.19	674.10	730.06	1934.35
		紙くず	再生紙原料(売却)	101.01	125.53	149.53	376.07
		紙くず	再生紙原料(組合)	0.00	0.00	0.00	0.00
		木くず	再度中間処理	1151.94	755.08	972.28	2879.30
		木くず	再度中間処理(組合)	0.00	0.00	0.00	0.00
		繊維くず	成形圧縮	1.97	0.65	2.73	5.35
		繊維くず	再度中間処理(組合)	0.00	0.00	0.00	0.00
		金属くず	再生原料(売却)	600.84	678.31	852.88	2132.03
		廃石膏ボード	再度中間処理	78.49	46.41	72.86	197.76
再資源化等量小計		2476.23	2315.90	2793.21	7585.34		
中間処理後処分量合計			3778.86	3582.58	4042.94	11404.38	

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 (t)				
			上期	中期	後期	年間	
(i) 収集運搬	廃油		0	0	0	0.00	
	廃アルカリ		0	0	0	0.00	
	汚泥		0	0	0	0.00	
	廃プラスチック類		42.53	57.56	48.56	148.65	
	紙くず		2.1	5.52	3.5	11.12	
	木くず		480.21	550.25	535.79	1566.25	
	繊維くず		2.69	2.98	3.24	8.91	
	ゴムくず		0	0	0	0.00	
	金属くず		136.6	291.51	165.87	593.98	
	がら・コンクリート・陶磁器くず		108.37	132.65	147.15	388.17	
	がれき類		0	0	0	0.00	
	石綿含有産業廃棄物(安定型)		0	0	0	0.00	
	コンクリートがら		1040.5	1124	961	3125.50	
	アスコンがら		29.5	16	0	45.50	
	混合(安定型のみ)		0	0	0	0.00	
	廃石膏ボード		12.23	16.8	18.96	47.99	
	石綿含有産業廃棄物(管理型)		0	0	0	0.00	
	混合(管理型含む)		0	0	0	0.00	
	水銀使用製品産業廃棄物		0	0	0	0.00	
	廃石綿等		0	0	0	0.00	
	強酸		0	0	0	0.00	
	収集運搬量合計			1854.73	2197.27	1884.07	5936.07

一般廃棄物の収集運搬量

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 (t)			
			上期	中期	後期	年間
収集運搬	一般廃棄物		111.69	100.93	106.81	319.43

自社・受託した産業廃棄物の収集運搬量

30710

4. 環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取り組み内容

省エネ活動

従業員の安全確保・働き方改革を兼ね、熱中症対策に力を入れており、日陰を作ったり、工事用扇風機やスポットクーラーの設置、従業員増加に伴う休憩所の追加(エアコン設置)等で、エネルギー使用量は増加がしている。今後はエアコン等を購入するときは省エネ機種を選定をし、使用方法などを徹底し、省エネ活動に取り組んでいく。

節水活動

現在、重機解体より人力解体が多くなっているため、散水に使用する水道水が減っていることが目標達成につながっている。

従業員の多様性への対応

女性雇用率：10.4%
障害者雇用率：14.0%
高齢者雇用率：24.0%
社宅・社員寮等利用率：26.0%

※体調に合わせた勤務体制づくりや衣食住の安定など、誰もが働ける環境づくりの構築を目指しています。

グループ企業との共同

リオ商会：非鉄金属リサイクル
不動産管理
あい企画：飲食店
不動産管理
NPO法人べるず：障害者福祉サービス

エコドライブ活動

目標達成は出来ているが、今後は近年続けている、車両の大型化や、最終処分場が遠方ということもあり目標達成が難しくなることが予想される、しかし今後も大型車両を導入していくので目標値の変などの検討を行っていききたい。

廃棄物の削減と再資源化活動

全体として達成できた。廃棄物処理の課題である、再生率の更なる向上には、搬入可能な再生先の確保が課題である。常に情報収集に努めていくとともに、処分再生率の向上に努めていく。

地域社会活動への積極的参加

長崎県産業資源循環協会
長崎県建造物解体工業会
佐賀県産業資源循環協会
建設関連6団体連絡協議会
佐世保市建築士会
佐世保商工会議所
佐世保法人会

おうず工業は
佐世保特別支援学校
佐世保特別支援学校北
松分教室
虹の原特別支援学校
長崎高等技術専門校
などから実習を受け入れています。



災害対策

毎年のように起こる激甚災害に企業としてどう取り組むかは大きな命題である。内閣府も企業防災の促進をしており、「企業は、災害時の企業の果たす役割（生命の安全確保、二次災害の防止、事業の継続、地域貢献・地域との共生）を十分に認識し、各企業において災害時に重要業務を継続するための事業継続計画（BCP）を策定するよう努めるとともに、防災体制の整備、防災訓練、事業所の耐震化、予想被害からの復旧計画策定、各計画の点検・見直し等を実施するなどの防災活動の推進に努めるものとする。」としている。

廃棄物処理と解体工事は災害に密接している。弊社も弊社なりの災害対応マニュアルを作成し積極的な対応が出来るよう訓練していきたいと思う。



- 被災地域**
- 道路啓開や人命救助で生じた支障物の撤去
 - 分別排出
 - 撤去・収集
 - 運搬
 - 廃棄物の一時集積など

- 仮置場**
- 一次仮置場
 - 粗選別、分別
 - 保管
 - 処理困難物の対応（比較的規模の大きい災害）
 - 二次仮置場
 - 移動式及び仮設処理施設による中間処理

- 処理・処分先**
- 既存の中間処理施設（産廃施設も含む）
 - 最終処分
 - 再資源化（復興資材への利用）

など

※災害とともに法律も運用しやすく変更されていきます。復興へのスムーズな取り組みに協力していきましょう。



おうず工業は、長崎県や佐世保市と災害協定を結んでいる、長崎県建造物解体工業会と長崎県産業資源循環協会に加盟しているよ！



5. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無(過去3年間)

適用される法規制	法規の基準・規制値	規制の適用・該当施設	遵守
○循環型社会形成推進基本法	■事業者の責務（廃棄物なることの抑制）		○
○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	■一般廃棄物処理業者は市町村長の許可が必要 ■産業廃棄物処理業者は市町村長の許可が必要 ■保管基準の遵守（表示、衛生管理等） 表示：60cm角以上、種類、氏名・連絡先 ■許可業者に委託（一廃は許可証の確認） ■許可業者に委託（産廃は契約） ■マニフェスト発行・返送遅延時の届出 ■マニフェスト交付状況の報告	廃棄物置場	○
○ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（PCB処理法）	□ポリ塩化ビフェニル廃棄物 高濃度PCB廃棄物 低濃度PCB廃棄物	変圧器・コンデンサー・安定器等 安定器・汚染物等、3kg未満の廃変圧器等	○
○資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法）	■パソコンのリサイクル化	パソコン	○
○特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	■TV・洗濯機・冷蔵庫・エアコンの破棄	TV、冷蔵庫、エアコン、フロン類	○
○国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）	■事業者の責務		○
○建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	■解体時のリサイクル化	建築物の解体	○
○災害時における災害廃棄物の処理等に協力する協定書『佐世保市との協定書』	■災害時の廃棄物処理への協力	災害廃棄物	○
○大気汚染防止法	■一般粉じん発生施設の設置等の届出 ■自動車排出ガスに係る許容限度等(国民の努力) ■解体等工事に伴う石綿飛散防止対策	建築物の解体・破砕施設 車両 事前調査・報告	○
○騒音規制法	■特定建設作業の実施の届出	建築物の解体	○
○振動規制法	■特定建設作業の実施の届出	建築物の解体	○
○フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	■第一種フロン類充填回収業者等の責務	エアコンディショナー・冷蔵機器及び冷凍機器・重機	○
○道路交通法	■アルコールチェックの義務	運転手	○
○悪臭防止法	■特定悪臭物質の基準を遵守	工場・作業所	○
○消防法	■指定数量以上の危険物の保管	軽油,灯油等	○
○水銀汚染防止法	■水銀使用製品産業廃棄物の適正処置	蛍光灯等	○
○小型家電リサイクル法	■指定小型家電の回収処理	電話機・デジカメ・PC等	○
○省エネ法	■原油換算し、使用原油量の把握 ■原油1500KL使用すると特定事業者となり届出が必要	電気・灯油・燃料 特定事業者に該当しない	○
○石綿障害予防規則	■解体工事前事前調査及び分析報告	建築物の解体	○

社内で関連法規をチェックした結果、問題点はありませんでした。今年度は、建築物石綿含有建材調査者の資格取得も済ませました。環境関連法規への違反は過去3年間無く、訴訟等についてもありませんでした。利害関係者からの苦情、指摘もありませんでした。

令和6年1月19日 山崎 鈴雄



長崎県は、海岸の長さ日本2位、離島の数日本一ということもあり近年漂着物の収集運搬処理業務が増えています。また、坂の町で、車の入らない住宅の解体工事が多いのも特徴です。かゆいところに手が届く対応を心がけています。

6. 代表者による全体評価と見直し結果

EA21活動は定着してきたが、社会情勢の変化や、弊社の環境の変化が大きかったように感じます。

社会情勢の変化としてはやはり新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢に円安が市民生活に及ぼす影響が大きいのではないのでしょうか。弊社も新型コロナウイルス感染症の陽性・濃厚接触者発生による事務手続きの増加、原油の高騰に始まる物価の上昇に伴うガソリン代の増加だけではなく、各種取引先からも値上げ要請がある状況です。

ガソリン代上昇の一因は、令和4年4月1日より開始された、石綿含有の事前調査に伴い、遠方の処分場へ石綿を運ぶ機会が増えたことにあると思います。長崎県内に一か所も管理型の処分場がないので、どうしても遠方の処分場まで長距離運送することが増えたことが挙げられます。

弊社の環境の変化は、障がい者雇用を推進したことによる利益率の減少、毎年上がる最低賃金上昇により全体の賃金も上がる利益率の減少、更に環境配慮型の重機への投資や、大型車両の購入など、先を見据えた戦略にあると思います。現状利益率の減少も将来に繋げるためには必要なことだと考えています。

今後は、木くずやコンガラ等の処分場の開設に向けさらなる投資を進めていきたいと考えています。



令和6年1月19日
株式会社 おうず工業
代表取締役 山崎 愛

7. 情報公開

当社の廃棄物処理に関する情報は、産廃ネット情報開示システム <http://www2.sannpainet.or.jp> で公開しています。
環境レポートは、当社ホームページ（<http://www.ouzu.co.jp/>）
事務所並びに作業所にて閲覧可能です。



作業所の癒し猫
『チロ』と『はな』で
す。
みんなに甘えて暮らし
ています。



今後も、社員一同
頑張ります。

発行日：2024.1.20

